

大学生活

12人に1人が都留文大生

3万5000人という市の人口に対して、在学生数は3000人余り。約12人に1人が都留文大生ということになります。

「都留文科大」は、昭和28年（1953）4月に山梨県立臨時教員養成所として発足したのに始まり、その2

年後には都留市立都留短期大学、昭和35年（1960）には当時珍しい公立の4年制大学としてスタートしました。もともと都留の地は、江戸時代に教諭所や興譲館と呼ばれる教育機関を設けるなど、教育・文化を尊重する土壌があったところですから。その気風は明治以

写真



The homely atmosphere at Tsuru University, one of Japan's few 4-year public colleges when it opened in 1960, draws students from throughout the country.

写真



後も受け継がれ、全国から集まってくる学生たちは家庭的な雰囲気の中で温かく見守られながら、のびのびと学生生活を満喫しています。実際、学生の9割が大学周辺でアパート生活を送っており、毎年卒業・入学のシーズンには4年間の楽しかった学生生活に名残りを惜しみつつ都留を去る学生たちの姿と、入れ替わりに希望に燃えて「文大」の門をくぐる新入生の姿の対照が、学生の街独特の風景となつて繰り返されます。

都留文科大

●文学部：初等教育学科/国文学科/英文学科/社会学科/比較文化学科 専攻科：文学専攻科（教育学専攻）大学院：文学研究科（国文学専攻、社会学地域社会研究専攻、英語英米文学専攻）●学生数：3,007名●卒業後の主な進路（平成10年度）：教員（6.8%）サービス業（12.7%）進学（6.7%）●市内の下宿（アパート・マンションを含む）：約285軒